

(東教育次長答弁)

光本議員 1001 作成部局 教育委員会事務局 No.1

質問要旨 希望制習熟度別授業の取組はいつから実施しているのか。また園田中学校の例も含め、どのような評価・分析を行い、現在は何校で実施されているのか。

答弁要旨

平成13年度から兵庫県教育委員会が導入した新学習システムによって、少人数による個に応じたきめ細やかな指導を推進することを目的として、各校に加配教員が配置されました。

導入当初から各学校が子どもたちに有効な少人数授業を模索し、様々な方法で試行錯誤する中で、希望制習熟度別授業についてもその方法の一つとして実施された当時の当該中学校におきましては、中学校入学前の生徒の学力の状況を、小学校で受験する「入学前テスト」によって把握し、その結果をもとに希望制習熟度別授業を実施したものでございます。

(次ページに続く)

現在は、入学前の生徒の学力の状況について、「あまっ子ステップ・アップ調査」の結果によって把握しておりますことから、全中学校において、学級を希望制習熟度によって分ける方法、習熟度に関係なく半分に分ける方法など、学習内容や生徒の学習状況等の課題に応じて少人数授業を実施しているところであり、学習内容の理解促進につながるなど、効果のある取組であると認識しております。

なお、希望制習熟度別授業においては、今年度17校中11校が、様々な学年、教科で実施をしております。

以上

質問要旨 119番通報が困難な方を対象とした「尼崎市 WEB119」にも関わらず、登録のために尼崎市防災センター5階まで来庁しなければならない理由は何か。

答弁要旨

現在の「尼崎市 WEB119」につきましては、登録を希望されている方が所有しているスマートフォンやタブレット端末をご持参いただき、職員が利用方法などを説明するとともに、利用される方の必要な情報を直接確認しながら登録しているところでございます。

登録完了後、テスト通報を行い、安心してご利用いただくため、ご来庁いただいております。

以 上

質問要旨 今回の支給時に、本市独自で先に5万円を
上乗せして支給するということはできなかったのか。

答弁要旨

子育て世帯への臨時特別給付金として、子ども1人当たり5万円の現金を先行して支給する時に、残りの5万円相当分を上乗せして支給することにつきましては、11月の市議会臨時会で補正予算の議決を頂いた際には、クーポン支給のルールや事務処理に係る具体的内容が国から全く示されておらず、現金による上乗せ支給の可否そのものを判断できる状況ではございませんでした。

その後、国から各地方自治体の実情に応じて現金支給も可能との判断が示されたことを受け、事務のコストや手続きの軽減の観点からも、同時支給を視野に入れた検討を行いました。現時点で国は一括支給を認めない考えを示しているほか、年内支給を行うための準備事務や契約のタイミングなどを総合的に判断した結果、難しいものと判断いたしました。

まずは12月27日の児童手当受給者に対する給付を確実にを行うため、現在鋭意事務を進めているところでございます。

(以上)

(医務監答弁)

光本議員 1004 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が再開されることとなったが、どのような方法で接種に対する不安を解消し、接種率を向上させていくか。

答弁要旨

本市においては、昨年から国通知に従い、積極的な勧奨とならないよう留意しつつ、対象者が接種について検討・判断するための必要な情報を周知してきましたが、今回の接種勧奨再開を踏まえ、改めて対象者に対し、個別通知を行い、ワクチンの安全性や有効性だけでなく、接種に伴うリスクなどを、わかりやすく伝えていきます。

また、市医師会とも連携を図りながら、市報やホームページ、ポスター掲示などを通じてワクチンに関する正しい情報を丁寧に伝えていくことで、ワクチンに対する不安を払拭し、接種率の向上を図っていきたいと考えております。

以上

質問要旨 市が発注する公共工事において、請負業者への提出書類にかかる指示が、課や担当者ごとに異なる原因と解決方法を教えてほしい。また、施工体制台帳等、施工時に提出する書類の様式を統一すべきではないか。

答弁要旨

ご指摘のありました課題につきまして、工事担当課に確認いたしましたところ、事業所の提出資料に漏れ等がある場合に、工事担当者が国等の参考資料を例示し、適正に修正等を行っていただけよう指示している事例があることは把握しております。

今後、工事担当課で構成する会議体において、そうした事例について情報を共有し、改めて指示等の相違点の有無などについて確認するとともに、施工時に提出する書類の様式統一について検討してまいります。

以上

(東教育次長答弁)

光本議員 2001 作成部局 教育委員会事務局 No.1

質問要旨 数学や英語などにおいて、「習熟度別授業」は
学力向上につながるのか。

答弁要旨

習熟度別授業は、習熟の早い生徒は発展的な内容に
取り組めることや、また習熟の^{時間}の早い生徒は質問しやすくな
るなどの利点があり、生徒にとって学びやすく基礎学力の
向上や学習意欲の向上につながると考えられます。

しかしながら、生徒同士の学び合いや他者の考えを通
して学びを深める学習場面においては、学級全員で学習
するなど、同じ教科でも学習内容やその時期に育てたい
力に応じて、柔軟且つ多様な学習集団を編成することも
必要であると考えております。

以上

質問要旨 大阪市消防局では来庁不要で登録できていることが、なぜ本市ではできないのか。また、登録フォームを利用しての申請ができるように改善するべきと思うがどうか。改善するのであれば今後のスケジュールは。

答弁要旨

現在、本市で運用しております「尼崎市 WEB119」のシステムにつきましては、来庁不要での登録、いわゆるネットによる申請は出来ない仕様となっております。

しかしながら、現行の対面による申請に加え、議員ご指摘のように、登録フォームを利用しての申請が可能となるようシステム改修を行い、より利便性を高めるよう早急に着手してまいります。

以上

光本議員 2004 作成部局 こども青少年局 No.1

質問要旨 現時点で、残り5万円の給付の仕方について、
どのような情報をお持ちでしょうか。

答弁要旨

現時点で、残りの5万円の支給方法につきましては、
国から詳細な情報が出てきていない
状況でございます。

なお、昨日の国の記者会見の中で、現金給付への切り替え基準について、現在審議中の2021年度補正予算成立後に示すとの発言もあったため、引き続き国の動向を十分に注視してまいりたいと考えております。

以上

質問要旨 今後、残り5万円が現金給付となった場合、その時点ではまだ先行給付金の5万円を受給していない対象者に対して、10万円を合わせて支給することは可能か。

答弁要旨

残りの5万円の支給方法につきましては、先程来、申し上げています通り、現在、国から詳細な情報が出てきていない状況ですが、現金での給付が認められた場合には、給付手続きがこれからの対象者については、10万円一括の給付とすることがニーズに沿うかたちであり、合理的な方法だと考えます。

したがって、国の動向を踏まえたうえで、年内に先行して5万円を支給する児童手当受給者以外の方につきましては、合わせて10万円を一括で支給することも検討してまいります。

以上

(医務監答弁)

光本議員 2007 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 子宮頸がんワクチン接種について、女子児童生徒と同様に男子児童生徒にも公費負担となるよう市独自制度を作るべきだと思うがどうか。

答弁要旨

ヒトパピローマウイルスは、主に性交渉により感染することから、性別に関係なく、広くワクチン接種を行うことで、AYA世代の子宮頸がんや肛門がんの予防効果が期待できることは認識しておりますが、今回の接種勧奨再開を踏まえ、市としてはまず、定期予防接種の対象である女性への接種率向上に向けた取組を最優先に進めていくべきと考えており、現時点において男性を対象とした市独自の公費負担制度を作ることは考えておりませんが、今後も国の動向や他の自治体の取り組みなどについて注視してまいりたいと思います。

以上

質問要旨 市が発注する公共工事において、請負業者への現場における指示や回答が、同じ課内でも職員によって異なっていることを把握しているか。また、今後これらを防ぐための取組を行っていくのか。

答弁要旨

先ほどの答弁で申し上げましたとおり、工事担当課で構成する会議体において、お尋ねの事例について情報を共有し、改めて指示等の相違点の有無などについて確認するとともに、指示のあり方等について検討してまいります。

以上